

320TXF2R-JN

屋外用高輝度ディスプレイ取り扱い説明書



シンデン・ハイテックス株式会社

国内正規輸入代理店

104-0042 東京都中央区入船3-7-2

KDX銀座イーストビル6F

KDX Ginza East Building 6F, 3-7-2,
Irifune, Chuo-ku, Tokyo, Japan

TEL:03-3537-0101 FAX:03-3537-0202

www.shinden.co.jp

ディスプレイの設置ガイド

ディスプレイ システムの設置業者様へ

この注意事項は、適切な設置に関するガイドラインのために提供されており、ディスプレイを接続するために電源コンセントはディスプレイの近くに設置され、専用回路及び商品の電力容量を考慮する必要があります。

また、設置する床、壁や天井などがディスプレイの重量に十分に耐えられるよう予め強度を確保する必要があります。

電源の接続

ディスプレイの電源は、アースを備えた主電源ソケットに接続する必要があります。

主電源コンセントにはしっかりと差し込んでください。

このディスプレイは、AC100V～240V、50/60Hz、で動作しますので十分な電源容量（消費電力の2倍程度）を確保してください。

ディスプレイは指定された電源仕様以外に接続しないでください動作不良や故障、破損する原因になります。

プラグの損傷や汚れに注意し、濡れた手で電源プラグに触れないでください。

製品の損傷や感電の原因となります。

ディスプレイ管理

ディスプレイ機器の管理のために、ディスプレイのモデル名とシリアル番号をここに記録してください。

このユーザーマニュアルは、サービスが必要な場合に備えて保管してください。

注: ディスプレイのシリアル番号は、ボックス、背面カバー プレートの下などに記載されています。

モデル番号： 320TXF2R-JN

シリアルナンバー：

安全上の注意事項

機器を操作する前に必ずお読みください。

当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこのユーザーガイドをよくお読みになり、安全な操作のための指示に従ってください。この取扱説明書は将来参照できるように保管し、本製品を別の場所に移動または輸送する場合には必ず同梱してください。



警告 これを守らないと製品の損傷や安全上の危険があります。

1. 製品が原因で火災や感電などの緊急事態が発生した場合は、直ちに在住地域の警察/消防機関にご連絡ください。感電や火災の危険を軽減するには、次の点に注意してください。
2. 製品の故障や、内部過熱による電気の焼けるような臭い、発煙、コンテンツ信号の喪失などの異常な現象が発生した場合は、直ちに電源を切り、電源コードを抜いて、製造元にご連絡ください。
3. 製品を分解、改造、修理しないでください。製品に不正な変更を加えた場合、製品保証は無効となります。
4. 雷が鳴っている時、または濡れた手で電気ケーブルやプラグに触れないでください。
5. 水をかけたり、破壊や加工、熱源の近くに置かないでください。
6. 有毒ガスや化学的に不安定な雰囲気の中には設置しないでください。
7. 強い磁場や電流が流れる場所の近くに設置しないでください。
8. 製品を不安定な場所や、動く物体、常に振動する機器、凹凸のある場所の近くに設置しないでください。
9. 製品の近くや上にろうそくなどの火源を放置しないでください。
10. 製品を落としたり、ぶつけたり製品に重大な物理的衝撃した場合は動作させずに販売店に連絡し動作確認を依頼してください。
11. 電源コード、プラグ等を過度の力で曲げたりねじったりしないでください。
12. 通気口を塞いだり、製品の上に重いものを置かないでください。
13. 適切な定格電圧で使用してください。
14. 他の多くのデバイスが接続されている状態(たこ足配線)で使用しないでください。安全に動作させるために、製品には専用のコンセントを利用してください。
15. 電気ケーブル、コンテンツが接続された状態で移動または輸送しないでください。
16. 電源プラグは必ずしっかりと完全に差し込んでください。ケーブルを外すときは、コードではなく、プラグを持って引き抜いてください。
17. 電気コードや接続を抜き差しするときは、必ず本体の電源をオフにしてください。
18. 極性または接地タイプの電極を切断や無効にしないでください。
もし、プラグがコンセントに適合しない場合は、販売店にご相談ください。
19. 電気配線は、専門知識のある電気工事会社などにご相談・依頼してください。
20. LCDはガラスです、画面表面に圧力を加えないでください。
21. モニターやガラスが割れた場合は、液晶に触れないように注意して取り扱ってください。
22. 製品の上には乗らないでください。
23. LCD製品を設置する際、周囲温度が動作限界を超える場合は使用しないでください。
製品の動作温度範囲は **-20℃ ~ 50℃** です。
最大動作温度範囲を超えた使用は、製品保証対象外となります。
24. ディスプレイを筐体等に組み込む場合、完全な密閉構造は避け、内部の空気が循環するよう空間の確保と換気が必要です。
25. 製品は稼働前に構造物にしっかりと固定してください。
26. 製品の持ち運びと支えは少なくとも 2 人で作業を行う必要があります。
27. 定期的に電気プラグのほこりを取り除いて清潔で乾燥した状態に保ち、正しく安全に使用してください。



禁止

これを守らないと製品の損傷や安全上の危険があります。

1. 製品を分解、修理、改造は絶対に行わない。火災や感電の原因となります。
点検や修理が必要な場合は、販売店にお問い合わせください。
2. 製品に油や水をスプレーしないでください。製品が故障する場合や火災や感電の危険があります。
3. 暖炉やストーブなどの発熱体などの近くでは使用しないでください。
火災になる恐れがあります。
4. 壁に掛けた製品に決して寄りかかったり、よじ登ったりしないでください。
特に、お子様には注意してください。製品が落下してけがの恐れがあります。

目 次

LCDディスプレイ設置ガイド	2
電源の接続.....	2
ディスプレイ管理	2
安全上の注意事項.....	3-4
目次	5
セットアップ手順	6
梱包内容.....	6
背面カバーの外し方	7
電源コードの取り付け	8
IR センサー取り付け	8
光センサー取り付け.....	8
ディスプレイ接続パネル	9
背面カバーの取り付け	10
電源コンセントへの接続	11
ディスプレイの取り付け.....	12-13
リモコンの電池の取り付けと交換	14
取り扱い	15
電源On/Off	15
オンボードコントロール.....	15
オンスクリーンメニュー	16
画像調整	16
高度な設定	16
オーディオ調整	17
時間設定.....	18
セットアップ	19
システム設定	19
パワーセーブモード	19
バックライト.....	20
ピクセルシフト	20
その他.....	21
自動ソーススイッチ.....	21
システムロック	22
メディア機能.....	22-24
(RS-232C) ディスプレイのシリアルコントロール	25
メンテナンス	26
画面の手入れ	26
排気管の掃除.....	26
製品のリサイクル	26
ハードウェア保証規定.....	27
保証内容.....	27
保証対象.....	27
保証対象外	27
修理.....	27
免責.....	27
保証有効範囲	27

セットアップ手順

梱包内容

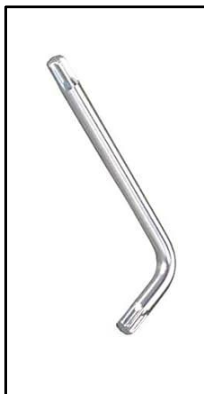
梱包リスト		
項 目		数量
A	ディスプレイ本体	1
B	星型レンチ(T20)	1
C	リモコン	1
D	電源コード	1
E	電池(単4型)	2

A ディスプレイ本体



B

星型レンチ



C

リモコン



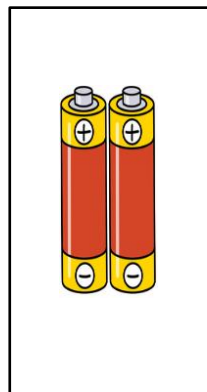
D

電源コード



E

電池(単4型)



背面カバーの取り外し方

T20星型レンチを使用して、10本のネジと背面カバー プレートを取り外します。



星型レンチ(T20)



背面カバー

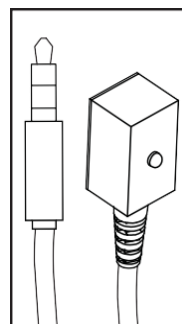
電源コードの取り付け

電源コードのメス側を電源ポートに挿入します。



光センサー取付 (オプション)

センサー (ACCD-ALS は別売り) の 3.5 mm 端子を、ディスプレイの入力パネルにある光センサーポートに挿入します。光センサーを接続すると、ディスプレイに内蔵されている光センサーは無効になります。



ディスプレイ接続パネル

ソースデバイスを適切なディスプレイ入力に接続します。ディスプレイの電源を入れる前に、すべての接続を確認してください。

USB 2.0 データポートはサービスとメディア専用です。

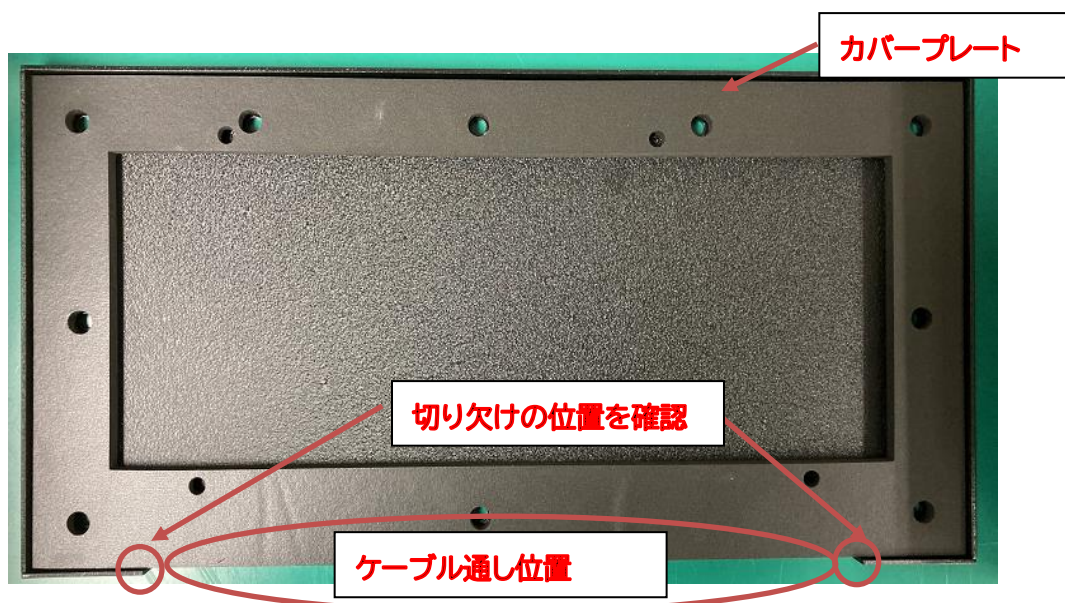


	Connection Type	Description
1	アナログオーディオ出力	アナログステレオ出力端子
2	S/PDIFデジタルオーディオ出力	デジタルオーディオ出力端子
3	ディスプレイポート入力	デジタル AV端子
4	HDMI2 入力	デジタル AV入力端子/ ARC
5	HDMI1 入力	デジタル AV入力端子
6	Mini AV 入力	AV入力端子(ビデオ・ステレオオーディオ入力)
7	ミニコンポーネント入力	AV入力端子(ビデオ・オーディオ入力)
8	USB 2.0 データ入力	USB入力端子(テキスト・写真・動画・F/W Update)
9	光センサー入力	外部光センサー接続端子
10	RS232C 端子	シリアルコントロール入力端子
11	LAN ポート	ネットワーク端子
12	AC 電源入力	100~240V, 50/60Hz

※モデルによって一部の機能が異なる場合があります。

※予告なく製品の仕様変更される場合もあります。

電源コードや信号ケーブルを下記のように干渉しないように配置してください。
ケーブルが挟まれないようにカバーを元に戻します。
この時、カバーに切り欠けがある方が下側になりますので確認しながら進めてください。
ガセット完全に押し付けられるまでトルクスレンチを使用して仮締めします。
背面カバープレートの10本のネジを均等に締めプレートが圧縮され各種ケーブルが
重ならないことを確認してからケーブル周りに隙間がなくなる様に締めてください。
締め付けが甘いとはこりや水分が侵入し故障の原因となります。



電源ケーブル引出し口



ケーブルの干渉に注意

電源コンセントへの接続

電源コードを専用のコンセントに接続します。

電源ケーブルはアース付3極タイプですのでアース付コンセントに接続してください。

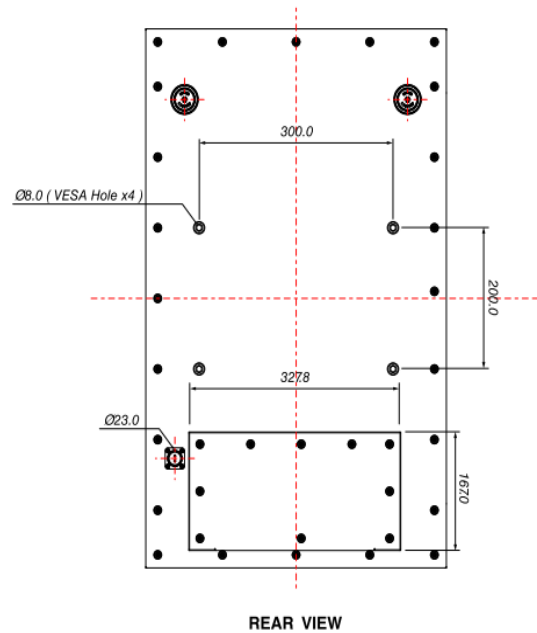
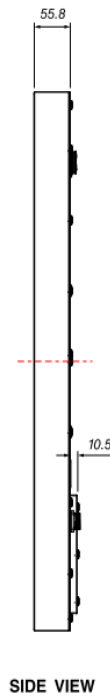
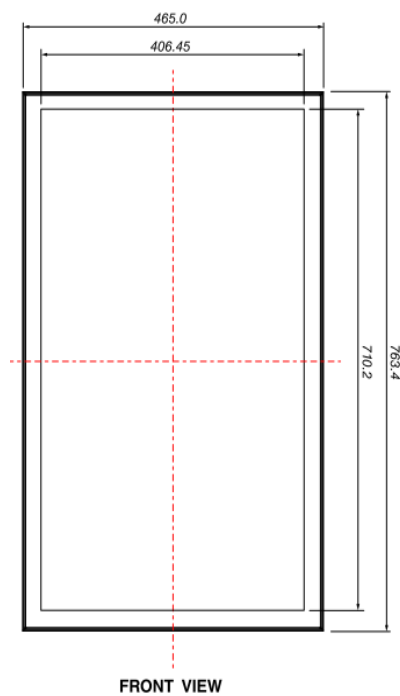


ディスプレイの取り付け

ディスプレイを取り付ける前にコードを取り付けます。ディスプレイを取り付けると入力パネルが邪魔になる可能性があります。取り付けソリューションは別売りです。

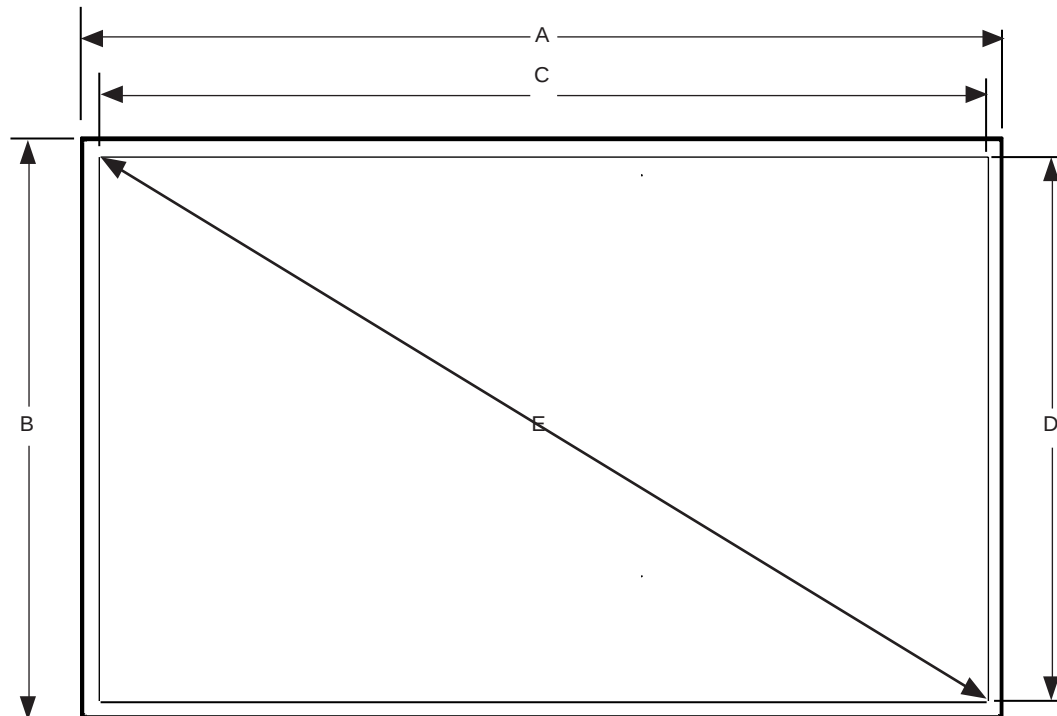
特定の用途向けの屋外定格取り付けソリューションについては、販売店にお問い合わせください。安全のため、用途に適し、ディスプレイの重量に耐えられる屋外定格マウントのみを取り付けてください。ディスプレイを屋外に取り付ける場合は、過酷な環境でも寿命を延ばすために、適切な環境定格マウントを使用してください。以下の表を参考に、ディスプレイの取り付け仕様を決定してください。

画面サイズ	取り付け穴	取り付けネジサイズ
32"	VESA 300 x 200mm	M8 x 15mm MAX(4本) 締付トルク:4N・m MAX



ディスプレイの取り付け

画面サイズ	A	B	C	D	E
32"	763.4mm	465mm	710.2mm	406.45mm	812.8mm



リモコンの電池の取り付けと交換

リモコンは、工場で取り付けられた 2 本の 1.5V「単4電池」を使用します。
ボタンを押しても反応しない場合は、電池を交換する必要がある可能性があります。
以下の手順に従って電池を交換してください。



- ① リモコン背面部にある蓋を外します。
- ② 新しい「単4電池」2 個を電池ホルダーに挿入します。
- ③ 電池のプラスとマイナスのマークが、リモコンの電池収納部の内側にあるマークと正しい向きになっていることを確認してください。
- ④ 裏蓋をリモコンに戻してください。

注意

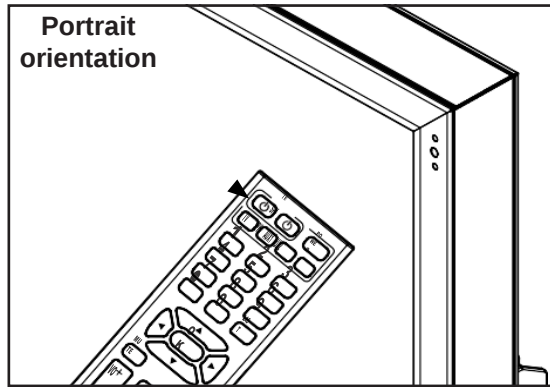
- ・ 電池の使い方を誤ると液漏れや破裂の原因となることがあります。
- ・ 新しい電池と古い電池を組み合わせて使用しないでください。電池の寿命が短くなったり、電池の液漏れが発生したりする可能性があります。
- ・ 皮膚を傷つける可能性があるため、液漏れした電池液に触れないでください。
- ・ リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。
- ・ 電池を日光、火、その他の熱源からの過度の熱にさらさないでください。電池が爆発する可能性があります。
- ・ リモコンの侵入保護定格を維持するために、蓋を完全に締めてください。

取り扱い

電源ON/OFF

リモコンまたはディスプレイの下部右側にある電源ボタンを使用して、ディスプレイの電源をオンにします。ディスプレイの電源はオンになりますが、電源投入シーケンスが完了するまで数秒間画像が表示されない場合があります。

横向きの場合はディスプレイの左上隅にある IR センサーにリモコンを向け、縦向きの場合は右上隅にリモコンを向けて、電源ボタンを押します。



LED ライト	ステータス
点灯	オフ
点滅	起動中
オフ	オン

オンボードコントロール

ダイレクトモード: ソースの選択、音量設定、チャンネルの選択にすばやくアクセスできます。

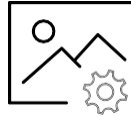
メニュー モード: メニュー ボタンを押してメニュー モードにアクセスし、オンスクリーン

ディスプレイ (OSD) をアクティブにします。

OSD 操作の説明については、次のセクションを参照してください。

キーパッドのボタンは、次の表に示すように割り当てられています。

ダイレクトモード	メニューモード	
チャンネルアップ	アップ	
チャンネルダウン	ダウン	
ダイレクトモード	リターン	
ボリュームアップ	右/OK	
ボリュームダウン	左/OK	
入力選択	入力選択	
オン/オフ	オン/オフ	



画像調整

ピクチャーモード ユーザーが画像の明るさ、コントラスト、色、シャープネスを調整できます。	標準 ダイナミック ソフト ユーザー
色温度 ユーザーが自然に一致させることができます プリセットまたはカスタムの「ユーザー」設定を通じて、ビデオ画像がユーザーにどのように見えるかを変更できます。	ノーマル ウォーム クール ユーザー

高度な設定

アスペクト比 ユーザーが画像モードを変更して画面スペースを最大化できるようにします。 注: すべてのソースがすべてのプリセットオプションを提供しているわけではありません。	16:9 / ワイド / ズーム / シネマ / 1:1 / 4:3
ノイズリダクション	(検討中)
ダイナミックコントラスト	(検討中)
色の範囲 ユーザーが色の範囲を手動または自動で設定できるようにします。	オート 0 - 255 16 - 235
ガンマ補正 ディスプレイで見たときの画像を自然に見えるように画像の諧調特性を調整できます。	1 / 2 / 3 / 4 / 5



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

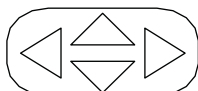
MENU

Return



オーディオ調整

サウンドモード ユーザーがアナログヘッドフォンジャックの高音と低音の周波数出力を調整できるようにします。注: これらの設定は、TOSLink 出力（デジタル オーディオ）には影響しません。	スタンダード ミュージック ムービー ユーザー設定
バランス 左右のスピーカー出力を変更します。注: これらの設定は TOSLink には影響しません。出力（デジタルオーディオ）。	デフォルト = 0（センター）
デジタルオーディオ出力 TOSLinkポートの出力を設定します。	オフ / PCM / Raw
サラウンドサウンド DSP をオーディオ出力に適用して、より広いオーディオ ステージング エリアをシミュレートします。	オン / オフ



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

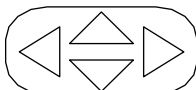
MENU

Return



時間設定

スリープタイマー ディスプレイの電源が切れるまでの所定の時間を設定できます。	オフ 5分 10分 15分 30分	60分 90分 120分 180分 240分
サマータイム設定 ユーザーがテレビをサマータイムに切り替えるように設定できるようにします。	オン / オフ	
時刻表示 時刻表示を設定できます。	12 時間制 / 24 時間制	
時計 ディスプレイがスケジュール設定のために正確な時間を維持できるようにします。時間は手動で設定できます。	年 (ユーザー定義) 月: 1 - 12 日: 1 - 31 時間: 12am - 11pm 分: 0 - 60	
電源スケジュール 1 ユーザーが特定の頻度、時刻で ディスプレイが自動的にオン/オフできます。	オフ / 1回 / 毎日 / 月 - 金 / 月 - 土 / 年	
電源スケジュール 2 ユーザーが補助スケジュールを電源スケジュール 1 に設定できるようにします。	オフ / 1回 / 毎日 / 土 - 日 / 日 / 年	



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

MENU

Return

オンスクリーンメニューのメニュー



セットアップ

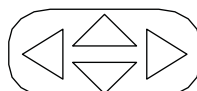
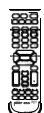
言語メニュー OSD の言語を設定できます。	英語/スペイン語/フランス語 / ドイツ語/イタリア語/ロシア語	
透過率 OSD メニュー表示の透過性を設定できます。	0% 25% 50%	75% 100%
OSD 表示時間 ユーザーがOSDメニューを表示する時間を（キーストロークなしで）設定できるようにします。	15 秒 / 30秒 / 45秒 / 60秒	
入力ラベル 入力のタイトルを定義できるようにします。	ユーザー定義 最大10文字英数字/記号	

システム設定

オートパワーON ユーザーが選択した特定の電源状態に戻るようにディスプレイを設定できるようにします。	オン / オフ / メモリ
電源LED ディスプレイがオフの場合、ユーザーが電源 LEDの状態を設定できるようにします。	オン/オフ

パワーセーブモード

無信号時電源オフ コンテンツ信号が存在しない場合にディスプレイの電源が切れるまでの時間をユーザーが設定できるようにします。ディスプレイは、電源オンまたは音量を上げるコマンドで起動します。	1分 2分 5分 10分
無信号スリープ コンテンツ信号が存在しない場合にディスプレイがスリープ状態になるようにユーザーが設定できます。信号が回復するとディスプレイが起動します。	Off / On
スタンバイモード ユーザーはスタンバイ時に RJ45ポートに電力を供給し続けることができます。これはディスプレイの監視とネットワーク制御に必要です。LAN ポートを使用しない場合、ユーザーはディスプレイがスタンバイ状態のときに省電力のためにスタンバイモードを設定できます。	Active / Passive



Navigate

OK

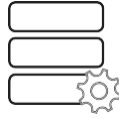
Enter

EXIT

Exit

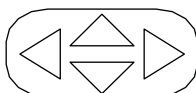
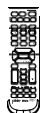
MENU

Return



バックライト

エコモード ユーザーは、ディスプレイ全体の明るさに対して、事前に設定されたプリセット、カスタム プリセット、周囲光センサー、またはカスタム バックライト スケジュールを使用できます。	最小 / 中 / 最大 / ALS / パーソナルバックライト / カスタムスケジュール
バックライト パーソナルECOモードを使用するときにユーザーが任意のレベルを設定できるようにします。	0 - 100
カスタムスケジュール ユーザーが独自のバックライト レベルを設定できるようにします。 ユーザーは 2種のバックライトレベルを設定し、時刻に基づいて切り替えるように設定できます。	カスタム スケジュール 1 および 2: 0 ~ 100 バックライト強度 スケジュールを切り替える時刻



Navigate

OK

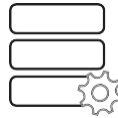
Enter

EXIT

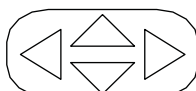
Exit

MENU

Return



セッティング	
ネットワーク情報 ディスプレイのIP情報を読み取ることができます。 表示のデフォルトは DHCP です (IP情報はWebページから表示できます)。	(情報のみ)
センサー情報 健康状態の監視に使用されるセンサーをディスプレイで視覚的に読み取ることができます (センサー情報は Web ページから表示できます)。	(情報のみ)
ソフトウェアバージョン ユーザーは、モデルのファームウェアのリビジョンを確認できます。	(情報のみ)
工場出荷時のデフォルトに戻す ユーザーはディスプレイを工場出荷時のデフォルト設定に戻します。	Yes / No
HDMI CEC CEC (Consumer Electronic Control) 規格に準拠したソースを使用する際のナビゲーションを容易にするために、CEC (Consumer Electronic Control) に反応するようにディスプレイを設定します。	オン/オフ
ソフトウェアの更新 更新プログラムが利用可能な場合、USB メディア ポートを通じてソフトウェア アップデートを行います。	Yes / No



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

MENU

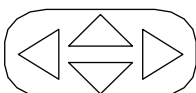
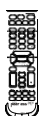
Return

オンスクリーンメニューのメニュー



ロック

パスワード入力	デフォルトパスワード: 0000
パスワード変更 セキュリティのために PIN を変更できます。	(ユーザー定義) 4桁の数字の組み合わせ
セーフティーロック 外部電源ボタンを固定コマンドに設定できます。	電源オンのみ パワー トグル ボタンロック
USB オートプレイ 電源投入時に USB を優先ソースとして設定 できます。	オフ / 動画 / 写真
システムロック 許可されたコンテンツのカスタム設定をロック アウトできるようにします。	オン/オフ
入力ブロック ユーザーが一部またはすべての入力をブロック できるようにします。これらの入力呼び出す 場合は PIN が必要です。	ブロック / アンブロック



Navigate

OK

Enter

EXIT

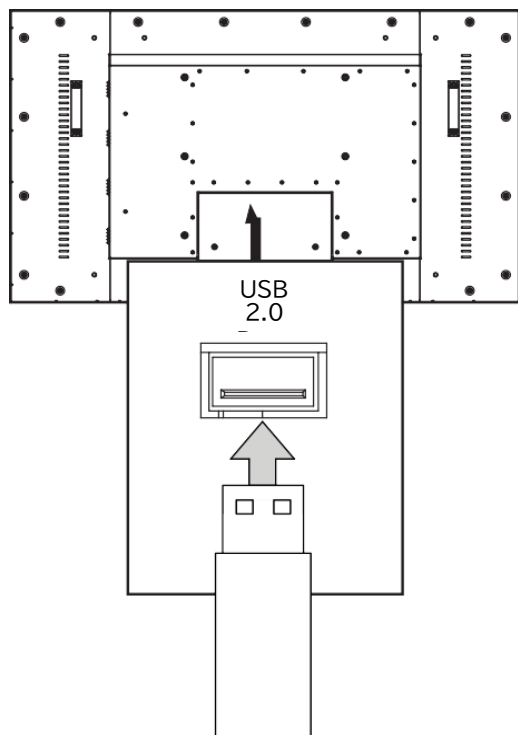
Exit

MENU

Return

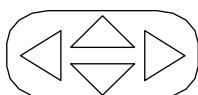
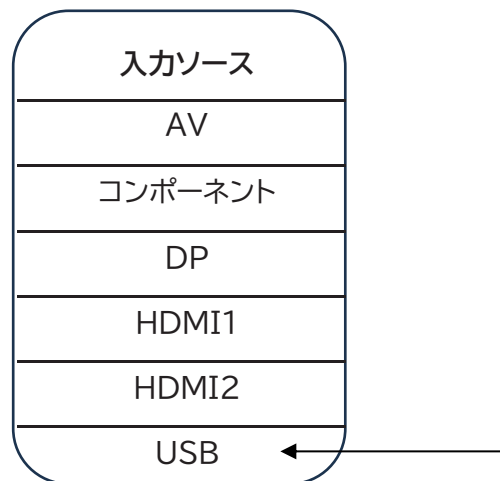
1

USB ドライブをディスプレイの入力パネルの USB 2.0 データ ポートに挿入します。



2

コンテンツにアクセスするには USB ソースを選択します。



Navigate



Enter



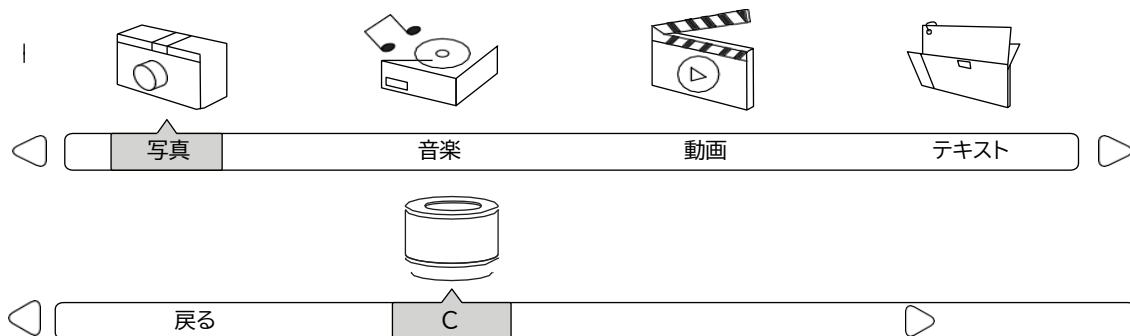
Exit



Return

3

メディアの種類とコンテンツが保存されているフォルダーを選択します。



4



写真 - 1 枚の写真を表示するには、写真を選択して再生を押します。スライドショーを表示するには、複数の写真を選択し、再生を押します。画面上のメニューを使用してスライドショーを制御します。



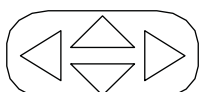
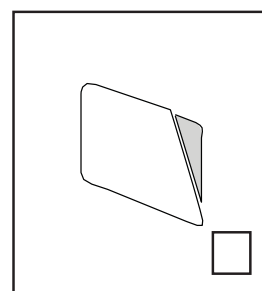
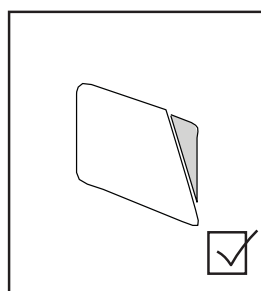
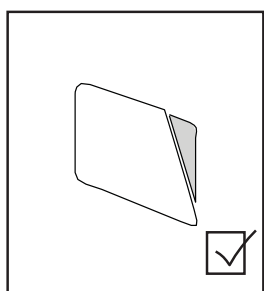
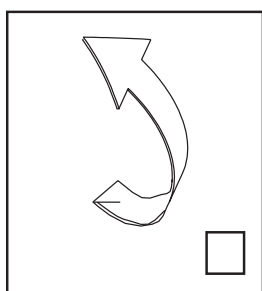
動画 単一のビデオを表示するには、動画ファイルを選択して再生を押します。プレイリストを表示するには、複数のビデオを選択して、再生を押します。画面上のメニューを使用してプレイリストを制御します。



音楽 - 1つの曲を聴くには、曲を選択して再生を押します。プレイリストを聴くには、複数の曲を選択して、再生を押します。画面上のメニューを使用してプレイリストを制御します。



テキスト - 単一のテキスト ファイルを表示するには、ファイルを選択して再生を押します。プレイリストを表示するには、複数のファイルを選択して、再生を押します。画面上のメニューを使用してプレイリストを制御します。



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

MENU

Return

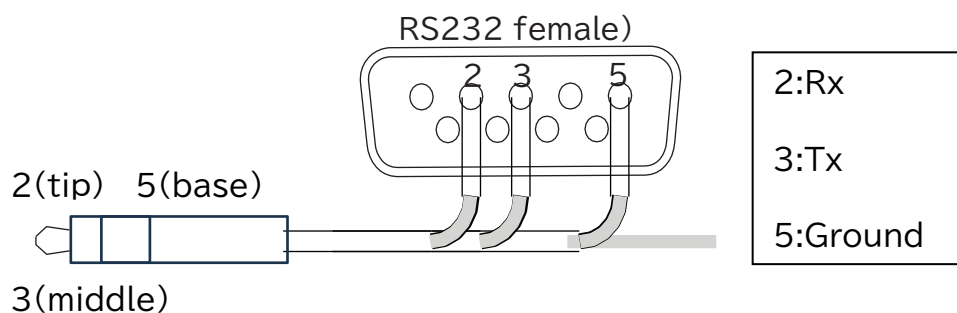
(RS-232C)ディスプレイのシリアルコントロール

D-Sub RS-232C端子にRS-232Cケーブル(ストレートタイプ)を接続することで、シリアルコントロール機能を利用できます。

RS232 経由の制御は、RS232 プログラミングに精通した専門家のみが利用してください。

(0):	A0, F0, 55, FF, 56, A9	Left:	A0, F0, 55, FF, 0C, F3
(1):	A0, F0, 55, FF, 42, BD	Menu:	A0, F0, 55, FF, 4E, B1
(2):	A0, F0, 55, FF, 43, BC	Mute:	A0, F0, 55, FF, 14, EB
(3):	A0, F0, 55, FF, 0F, F0	OK:	A0, F0, 55, FF, 02, FD
(4):	A0, F0, 55, FF, 1E, E1	Picture Mode:	A0, F0, 55, FF, 4B, B4
(5):	A0, F0, 55, FF, 1D, E2	Power Off:	A0, F0, 55, FF, AD, 52
(6):	A0, F0, 55, FF, 1C, E3	Power On:	A0, F0, 55, FF, AE, 51
(7):	A0, F0, 55, FF, 18, E7	Power On/Off:	A0, F0, 55, FF, 0B, F4
(8):	A0, F0, 55, FF, 45, BA	Right:	A0, F0, 55, FF, 05, FA
(9):	A0, F0, 55, FF, 4C, B3	Sleep:	A0, F0, 55, FF, 53, AC
AV:	A0, F0, 55, FF, ED, 12	Sound Mode:	A0, F0, 55, FF, 5B, A4
DisplayPort:	A0, F0, 55, FF, E4, 1B	Source:	A0, F0, 55, FF, 01, FE
Down:	A0, F0, 55, FF, 0D, F2	Surround:	A0, F0, 55, FF, C7, 38
Exit:	A0, F0, 55, FF, 1B, E4	Up:	A0, F0, 55, FF, 17, E8
HDMI1:	A0, F0, 55, FF, DE, 21	USB:	A0, F0, 55, FF, 57, A8
HDMI2:	A0, F0, 55, FF, DF, 20	Volume +:	A0, F0, 55, FF, 0A, F5
HDMI Toggle:	A0, F0, 55, FF, EC, 13	Volume -:	A0, F0, 55, FF, 40, BF
Info:	A0, F0, 55, FF, 50, AF	Zoom:	A0, F0, 55, FF, 51, AE

COM 設定	
ボーレート	38400
データビット	8
パリティ	None
ストップビット	1



メンテナンス

画面の手入れ

画面を硬いものでこすったり叩いたりしないでください。画面が割れたり傷がついたり、跡がついたり、損傷したりする可能性があります。LCD パネルに損傷を与える可能性がある研磨剤や飛散物から安全な場所にディスプレイが設置されていることを確認してください。ディスプレイ表面のアンチグレアコーティングを損傷するため、アンモニアまたはアンモニアを含む化学薬品は絶対に使用しないでください。ディスプレイ面を掃除する場合は、専用の画面クリーナーのみを使用してください。画面を掃除する前に電源コードを抜いてください。柔らかい清潔な布で画面とキャビネットを拭いて、ディスプレイのほこりを取り除きます。画面をさらに清掃する必要がある場合は、清潔な布を使用してください。いかなる種類のエアゾールクリーナーや溶剤も使用しないでください。製品の外装の掃除にシンナーやベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。表面に傷がついたり、外装にある適切な表示や識別ラベル、説明書が消えたりする可能性があります。製品の故障や誤動作の原因となることがあります。

排気管の掃除

ディスプレイの吸気口または排気口を掃除するには、湿らせたタオルを使用してゴミを拭き取ります。エアブローでスプレーしてきれいにすることができますが、高圧洗浄は行わないでください。水分が内部に侵入する恐れがあります。更に、保証が無効になる場合があります。適切な空気の流れ、排気、冷却を確保するために、吸気口や排気口を覆わないでください。

製品のリサイクル

環境に優しい製品を製造する取り組みとして、新しいディスプレイにはリサイクルおよび再利用できる素材が含まれています。ディスプレイの寿命が終わったら、専門会社が再利用可能な素材と再利用できない素材を分別することで、ディスプレイの廃棄物を最小限に抑えることができます。ディスプレイは必ず地域の規制に従って正しく廃棄してください。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)
に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)
の無料での修理または交換をお約束するものです。

保証内容

取扱説明書等に示した正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提示いただく事によりそこに
記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接
続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

保証対象外

以下の場合には保証の対象とはなりません。

- 1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
- 3) ハードウェア保証書の所定事項(型番、お名前、ご住所、ご購入日等が未記入の場合、または字句が
書き換えられた場合
- 4) 中古品でご購入された場合
- 5) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等 の外部的事情
による故障もしくは損傷の場合
- 6) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 7) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する
故障もしくは損傷の場合
- 8) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 9) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 10) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- 11) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 12) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

修理

- 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を
弊社へ着払いで送付ください。返送時の費用も弊社負担とさせていただきます。
- 2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証
および輸送況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任
を負いかねます。
- 3) 本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。
弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては
必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の
部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

免責

- 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等
について弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを
取る等の措置を講じてください。
- 2) 返送の際の取り外し費用及び修理期間における代替貸し出しはございません。
- 3) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを
問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 4) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し
または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。
本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。